

## 7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

### [1] 経済活力の向上の必要性

#### (1) 現状分析

- ・ 商業活動において、中心市街地内に、グリーンモールと江津駅前商店街の2つの商業集積地が存在しているが、商業統計調査による小売商店数、年間商品販売額、売場面積は減少している。また、平成24年経済センサス（小売業）においても、商業統計調査と同等のエリアにおける商店数、従業員数、年間販売額、売り場面積の数値から、活力の低下が伺える。
- ・ グリーンモールでは、空き店舗（区画）、江津駅前商店街では空き店舗が目立つなど、商業機能の衰退が顕著である。
- ・ 歩行者・自転車通行量においては、シビックセンターゾーンから商業集積ゾーンを結ぶ通りやあけぼの通りにおいて通行量が減少している状況にあり、居住人口の減少も相まって、通行量が減少していることが推測される。
- ・ 観光面において、市内全体では、有福温泉や江の川祭などで一定程度の入込客がある。中心市街地周辺にも石州赤瓦を使った古いまち並みである天領江津本町<sup>いとうか</sup>街道があり、近年では、観光客が訪れる場として認知度が高まりつつあるものの、中心市街地中心部からは距離が離れており、中心市街地内で食事や買い物をせず通過されてしまっている傾向が強い。また、中心市街地内には宿泊施設はなく、滞在型観光ができない状況である。
- ・ 市民アンケート調査によると、中心市街地への来街の目的は「買い物」であり、「商店などの商業機能が集まっている」ことが魅力としてあげられているが、買い物等についての満足度は低い状況となっていることから、既存商業を活かしながら、商業機能の充実が望まれている。
- ・ 総じて、市民や観光客が、中心市街地に行きたいと思わせるような魅力ある空間がないこと、また、ゆったり滞在する機能が非常に弱いことが課題である。
- ・ JR江津駅前を拠点とするNPOを中心とした若者によるまちづくりが行われており、中心市街地活性化への大きな力となっている。

#### (2) 経済活力の向上の必要性

- ・ 中心市街地は、本市の経済の中心であるものの、空き店舗の増加や居住人口の減少等により、経済力・求心力が低下しているため、利便性が高く人が集い行き交うまちとなるように取り組みを進める必要がある。
- ・ 駅前地区ゾーンでは、店舗数の減少や空き店舗の増加により空洞化が進み、賑わいが低下していることから、空き店舗活用等による商業機能の強化と集客に結びつける仕掛けづくりによる賑わいの再生が必要である。
- ・ 商業集積ゾーンでは、中心市街地の商業の核施設であるグリーンモールの空き店舗（区画）が課題となっており、商業施設としての機能・集客強化と空き店舗活用が必要である。
- ・ また、地元商店においては、中心市街地で行われているイベント等を継続し、各商店間での連携を強化するとともに、学生や若者によるまちづくりを推進することにより、中心市街地に賑わいを取り戻すことが必要である。

#### (3) フォローアップの考え方

- ・ 計画期間中、毎年度各事業の進捗状況を調査し、状況に応じて事業の改善措置を講じる。また、計画期間の最終年度に再度進捗状況を調査し、中心市街地活性化の効果を実証する。

## [ 2 ] 具体的事業の内容

### ( 1 ) 法に定める特別の措置に関する事業

該当なし

### ( 2 ) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他 の事項
<b>事業名：</b> <u>まちづくり活動支援</u> <b>内容：</b> まちづくり活動の支援 <b>実施時期：</b> 平成 24 年度～平成 28 年度	江津市	<p>市民の主体的なまちづくり活動を促進するため、住みよいまちづくりや中心市街地の活性化等に向けたまちづくり活動を支援する。</p> <p>まちづくり活動により、中心市街地に新たな魅力を形成し、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	<b>支援措置の内容：</b> 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（第 2 期江津地区）） <b>実施時期：</b> 平成 24 年度～平成 28 年度	
<b>事業名：</b> <u>レンタサイクル実証実験</u> <b>内容：</b> レンタサイクルの試験的運営 <b>実施時期：</b> 平成 28 年度～	江津市観光協会	<p>観光客の回遊性向上を目的に、レンタサイクルの試験的運営を実施する。公共公益複合施設内の観光案内所にレンタサイクルの貸し出しの拠点を設けることで、中心市街地内の回遊性の向上及び駅前を起点とした市内観光の構築を図る。</p> <p>中心市街地の回遊性を高め、来街者を増加させるために必要な事業である。</p> <p>■市PRキャラクター「人麻呂くんとよさみ姫」</p> 	<b>支援措置の内容：</b> 中心市街地活性化ソフト事業 <b>実施時期：</b> 平成 28 年度～令和元年度	
<b>事業名：</b> <u>サイクリルマップ作成</u> <b>内容：</b> 自転車で回遊できる観光マップを作成 <b>実施時期：</b> 平成 28 年度～	江津市観光協会	<p>江津市ボランティアガイド及び市内外の学生に協力をお願いし、自転車による実走を踏まえ、中心市街地（JR 江津駅前）、江の川河畔、江津本町、万葉ゆかりの地等の回遊ルートのほか、「観る・食べる・買う」のポイントを落としたマップを作成する。</p> <p>中心市街地の回遊性を高め、来街者を増加させるために必要な事業である。</p>	<b>支援措置の内容：</b> 中心市街地活性化ソフト事業 <b>実施時期：</b> 平成 28 年度～令和元年度	

事業名、内容 及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容 及び実施時期	その他 の事項
<p>事業名： <b>江の川祭の開催</b></p> <p>内容： 大蛇ボート競漕や花火大会など江の川河口をメイン会場とした夏祭りを開催</p> <p>実施時期： 昭和 59 年度～</p>	江の川祭実行委員会	<p>毎年 8 月 16 日に JR 江津駅周辺から江の川沿いを中心に江の川祭を開催。郷土芸能、江津市音頭パレードや、大蛇ボート競漕、花火大会などが行われ、例年多くの人が集まり、中心市街地の賑わいを創出している。</p> <p>今後も、中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容： 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期： 平成 27 年 4 月～令和 3 年 3 月</p>	区域内
<p>事業名： <b>商店街振興対策事業</b></p> <p>内容： 江津駅前商店街の活性化対策として実施される事業に対する支援</p> <p>実施時期： 平成 27 年度～</p>	江津商工会議所	<p>江津駅前商店街の活性化を図るため、商店会が実施する販促活動や空き店舗を活用した集客対策、又は実行委員会が開催するイベント等を支援する。</p> <p>中心市街地への来街者の増加や賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容： 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期： 平成 27 年 4 月～令和 3 年 3 月</p>	区域内
<p>事業名： <b>空き店舗活用事業</b></p> <p>内容： 中心市街地内に新たに出店する出店者に費用の一部を補助</p> <p>実施時期： 平成 24 年度～</p>	江津市	<p>市民や来街者のニーズにあった店舗がそろう魅力ある中心市街地とするために、中心市街地内に新たに出店する際に必要な改装費及び家賃の一部を補助する。</p> <p>中心市街地の新たな魅力を形成し、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容： 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期： 平成 27 年 4 月～令和 3 年 3 月</p> <p>支援措置の内容： 島根県地域商業等支援事業（島根県）</p> <p>実施時期： 平成 24 年度～</p>	区域内

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他 の事項
<p>事業名： <u>まちなか交流イベント支援事業</u></p> <p>内容： 中心市街地の市民交流施設等を活用するイベントに対する補助</p> <p>実施時期： 令和2年度～</p>	江津市	<p>中心市街地の通行量を増加させるため、イベントや公演、展示会など市民主導で行われる参加型・交流型の事業を支援することにより、来街機会の増加を図る。</p> <p>中心市街地への来街者の増加や賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容： 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期： 令和2年4月～令和3年3月</p>	区域内

## (2)②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他 の事項
<p>事業名： <u>タウンマネージャー設置事業</u></p> <p>内容： 中心市街地における民間事業の効果を高めるため、外部の専門家をタウンマネージャーとして招聘</p> <p>実施時期： 平成27年度～</p>	江津商工會議所	<p>民間事業の効果的かつ効率的な実施を促進し、中心市街地の活性化を行うために、専門的知識を有しているタウンマネージャーを招聘する。</p> <p>中心市街地に新たな魅力を形成し、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容： 中心市街地再興戦略事業費補助金</p> <p>実施時期： 平成27年度</p> <p>地域・まちなか商業活性化支援事業（中心市街地再興戦略事業）のうち専門人材活用支援事業</p> <p>実施時期： 平成29年度</p>	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他
<p>事業名： <u>アンテナカフェ52</u></p> <p>内容： 空き店舗を改修し、若者の定住・仕事探し・生き方創造・仲間探しの機能を備えた拠点としてのワーキングスペース、カフェの整備及び運営</p> <p>実施時期： 平成27年度～</p>	NPO 法人 てごねつ と石見	中心市街地にある空き店舗を改修し、2階をワーキングスペース、会議室等とし、1階を定住・仕事探し・仲間探し・起業支援等情報発信機能を持たせたカフェとし、若者・Uターン希望者・起業家が集まり「仕事×生き方=定住」創造を通して、中心市街地の賑わいを創出する施設にするため必要な事業である。	<p>支援措置の内容： 地方創生加速化交付金</p> <p>実施時期： 平成27年度～平成28年度</p>	
<p>事業名：<u>GO▶つくる大学</u></p> <p>内容： 市民向けの学びの場の提供</p> <p>実施時期： 平成29年度～</p>	江津市、 NPO 法人 てごねつ と石見	<p>創造力特区を目指す江津市において、土地に根付いた文化や習慣だけでなく、今までにない新しい発想でこれからの江津市をつくっていく市民の学びの場を創出する。</p> <p>中心市街地に多様な人を来街させ、これらの新しい価値観とまちをつくるために必要な事業である。</p>	<p>支援措置： 地方創生推進交付金</p> <p>実施時期： 平成29年度～令和元年度</p>	

#### (4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他事項
事業名： <b>宿泊施設建設</b> 内容： ビジネスホテルの建設 実施時期： 平成 26 年度～	(株)江津未来開発	中心市街地内に宿泊施設の立地が少なく、来江者は、市外に宿泊をすることが非常に多い。不足している宿泊施設を充実させるため、6 階建て、71 室規模の施設建設を行う。 中心市街地の利便性向上や来街者を増加させるために必要な事業である。	—	—
事業名： <b>まちづくりの担い手育成事業</b> 内容： 学生や若者を対象としたまちづくり研修会等の実施 実施時期： 平成 28 年度～	NPO 法人てごねつと石見	若者がまちづくりに参画する機会を広げるとともに、将来のまちづくりの人材育成や意識啓発、賑わいづくりのため、学生や若者を対象としたまちづくりの担い手を育成する研修会やインターンシップ派遣のコーディネートを行う。 中心市街地の継続的な賑わい創出のためには、まちづくりの担い手の育成がカギとなるため、必要な事業である。	—	—
事業名： <b>多世代／他機関交流事業</b> 内容： 多世代及び他機関が相互に交流を行うためのイベントを開催 実施時期： 平成 28 年度～	NPO 法人てごねつと石見	子どもや学生、高齢者などが触れ合う機会や高齢者が持つ経験や知識を子どもに伝える場を提供し、世代間交流や相互理解を促進するために、新しく建設される公共公益複合施設の市民交流広場やキッチンスタジオ等でイベントを開催する。また、まちづくりに関わる多様な機関との連携も促進する。 中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。	—	—
事業名： <b>商店会情報発信事業</b> 内容： 商店会による販促チラシ作成及びホームページの運営 実施時期： 平成 23 年度～	江津万葉の里商店会	来街者や売り上げの増加、駅前地区ゾーンの商業の活性化を図るため、商店会全体で共同の販促チラシの作成やホームページの運営を行う。 中心市街地への来街者の増加や賑わい創出を図るために必要な事業である。	—	—

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他 の事項
事業名： <u>集客イベント「手つなぎ市」の実施</u> 内容： あけぼの通りを中心とした賑わい創出イベントの開催 実施時期： 平成 23 年度～	江津万葉の里商店会	あけぼの通りを中心に駅前地区ゾーンの空き店舗等を利用し、商店会会員や市内の事業者、学生による出店や催しを行う街遊びイベント「手つなぎ市」を開催する。 中心市街地の新たな魅力を形成し、賑わいの創出を図るために必要な事業である。	—	—
事業名： <u>共同販促活動</u> 内容： 中心市街地内の商業者が共同で販促チラシの作成やイベントを開催 実施時期： 平成 28 年度～	江津市中心市街地活性化協議会	中心市街地内の店舗が協力しながら、魅力ある商業空間を形成するため、共同のチラシ、イベントの同時開催、来店者スタンプラリーなどの取り組みを行う。来街者や売り上げの増加に寄与するものである。 中心市街地の新たな魅力を形成し、賑わいの創出を図るために必要な事業である。	—	—
事業名： <u>オープンカフェの社会実験</u> 内容： あけぼの通り沿いの空間でオープンカフェの社会実験を開催 実施時期： 平成 28 年度～	NPO 法人てごねっと石見、江津万葉の里商店会	あけぼの通り沿いの空き店舗や広場、歩道等の空間を活用して、オープンカフェの社会実験を実施する。 中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。	—	—
事業名： <u>金融機関建替事業</u> 内容： 金融機関の建替建設 実施時期： 平成 25 年度～平成 27 年度	山陰合同銀行	公共公益複合施設の建設に伴い、山陰合同銀行江津支店の建替を行う。 中心市街地の利便性向上のために必要な事業である。	—	—

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p><u>事業名：</u> <b>チャレンジショップ事業</b></p> <p><u>内容：</u> 市内店舗の空きスペースを創業希望者に期間限定店舗として提供</p> <p><u>実施時期：</u> 平成 24 年度～</p>	商工会議所	<p>新商品のマーケティングや創業を目指す人の挑戦の場として活用するために、期間限定で市内店舗の空きスペースを提供する。</p> <p>中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	—	—
<p><u>事業名：</u> <b>駅前マルシェの社会実験</b></p> <p><u>内容：</u> 公共公益複合施設市民交流広場及びあけぼの通り沿いでマルシェの社会実験を実施</p> <p><u>実施時期：</u> 平成 28 年度～</p>	NPO 法人てごねつと石見 G-Works	<p>現在コミュニティスープー万葉亭で行っている定期市（駅前朝市）を拡大させ、マルシェ（市場）の社会実験を実施する。</p> <p>中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	—	—
<p><u>事業名：</u> <b>江の川ウォークの開催</b></p> <p><u>内容：</u> ウォーキングイベントの開催</p> <p><u>実施時期：</u> 平成 14 年度～平成 28 年度</p>	江の川ウォーク実行委員会	<p>JR 三江線の駅から江の川沿いを通り中心市街地のゴールに向けて歩くウォーキングイベントを開催。</p> <p>今後も、中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	—	—
<p><u>事業名：</u> <b>ゴウツエキマエシンブンの発行</b></p> <p><u>内容：</u> まちづくり活動の情報発信</p> <p><u>実施時期：</u> 平成 25 年度～</p>	江津市を中心市街地活性化協議会	<p>地域住民を対象にまちづくり活動に対する理解と協力を求めるために、ゴウツエキマエシンブンを発行し情報発信を行う。</p> <p>中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	—	—

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名： <b><u>健康まちづくり事業</u></b></p> <p>内容： 検診車による検診や公共公益複合施設内での健康教室、食事相談等の実施</p> <p>実施時期： 平成 28 年度～</p>	江津市	<p>公共公益複合施設を拠点に、検診車による検診や施設内の健康教室、食事相談等を実施する。健康増進だけでなく、施設への誘客を促し、周辺商店への波及効果が期待できる。</p> <p>住み続けたい居住空間の形成及び中心市街地の賑わい創出のために必要な事業である。</p>	—	—
<p>事業名： <b><u>創業支援事業</u></b></p> <p>内容： 創業希望者への支援</p> <p>実施時期： 平成 22 年度～</p>	NPO 法人てごねつと石見、江津市	<p>平成 22 年度から創業を目指す人材を誘致・発掘することを目的に、地域資源の活用や課題解決をテーマとした「ビジネスプランコンテスト」を開催。NPO 法人、商工会議所、商工会、信用金庫、江津市の 5 機関がチームを結成し、コンテストの運営、創業希望者への支援を行っている。</p> <p>創業希望者に対して情報提供、フォローを行うとともに、勉強会や異業種交流会などに継続して取り組む。</p> <p>中心市街地の継続的な賑わい創出のためには、事業者の担い手の育成がカギとなるため、必要な事業である。</p>	—	—
<p>事業名： <b><u>こうつ秋まつりの開催</u></b></p> <p>内容： 産業祭の開催</p> <p>実施時期： 平成 12 年度～</p>	ごうつ秋まつり実行委員会	<p>本市の産業の PR と活性化を目的とした産業祭を開催。企業、団体、市民が出店・発表を行うことで、例年多くの人が集まり、中心市街地の賑わいを創出している。</p> <p>今後も、中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	—	—
<p>事業名： <b><u>江津駅前ビルおよび駐車場活用事業構想策定（再掲）</u></b></p> <p>内容： 駅ビルを解体し、テナント付きの住居を整備する。</p> <p>実施時期： 平成 28 年度～</p>	民間事業者	<p>江津駅前の老朽化した駅ビルを解体し、隣接する駐車場用地と合わせテナント付きの住居を整備する基本構想を策定する（独立行政法人中小企業基盤整備機構のプロジェクト型サポート事業実施）。</p> <p>中心市街地への新規出店者の確保、また居住者増加を図るために必要な事業である。</p>	—	—

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名： <u>コンテナショ ップ建設事業</u> 内容： 飲食店の建設 実施時期： 平成 30 年度	合同会社 G-Works	ホテル建設予定地に隣接した倉庫跡地を活用し、飲食店を建設する。 中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。	—	—
事業名： <u>ゲストハウス 事業</u> 内容： 空き店舗を改修し、ゲストハウスの整備及び運営 実施時期： 平成 30 年度～	民間事業者	中心市街地内にある空き店舗を改修し、デザイン性のあるゲストハウス（簡易宿泊所）とする。また、地域資源を使った商品の展示及び販売機能を持たせ、江津の魅力を発信する。さらに、ツーリズムの窓口としての機能も併せ持つ。 中心市街地の賑わいを創出し、来街者を増加させるために必要な事業である。	—	—